東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(その他の1学期~1年の留学プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for Other Programs from 3 months - 1 year)

記入日/Date: 2022/7/11

■ID: D21214

■参加プログラム/Program: AEARU Global Learning Initiatives Program

■ プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-

AEARU GLIP.html

■派遣先大学/Host university: 国立台湾大学(NTU)

■プログラム期間/Program period (YYYY/MM/DD): 2022/2/14 ~2022/6/13

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学部

■学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 4

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:

東京大学での授業が少なく、時間帯も取りやすかったため。

■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:

参加を決めた動機は、ちょうど応募するときに知り合いから health city という学問分野があることを知り、 東京大学では得られない学びが得られると思ったからです。もともと、今年はあまり授業を取らない予定だったので時間帯もあっているかなと思いました。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:

授業は毎週月曜日の 14 時 20 分から、だいたい 17 時ごろ(日本時間)までありました。授業のスタイルは、オンラインで、前半は先生から論文の解説、後半はディスカッションでした。ディスカッションでは台湾大学の学生と TA の中に入って話すことが多かったです。また、ほぼ毎週、読むべき論文やビデオがあり、班でプレゼンを作らなければなりませんでした。台湾の学生は、現地調査に行くことも多かったようです。会議ツールは webex を使い、ITCLMS のような台湾のポータルサイト(NTU COOL)で資料配布がされていました。

■プログラム外で行った交流活動をすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:

特に何もしていない。

■プログラム外で行った交流活動について、具体的に教えてください/Details of the activities you chose in other than this program:/

オンライン授業だったので、プログラム以外での交流はありませんでした。

■課題はありましたか。また、予習や復習をしましたか/Did you have assignments?

ほぼ毎週、読むべき論文やビデオがあり、班でプレゼンを作らなければなりませんでした。台湾の学生は、現地調査に行くことも多かったようです。

■プログラム実施時間帯(時差)について、ご意見をお聞かせください/How did you think about the program time slot (time-zone difference):

ちょうど良かった。

■プログラム日数(長さ)はいかがでしたか/How was the length of the program?:

ちょうどよい。

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation:

東京大学の国際交流課のページを見て、(https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-AEARU_GLIP.html)、AEARU GLIP のホームページを参照しました。提出するべき書類は、自己推薦書、東京大学からの推薦書、成績書などでした。私は、Healthy City に関する授業を取りたかったため、自

分がなぜそれに興味があるのか、この授業を通して何を得たいかを中心に自己推薦書を書きました。

■東京大学の所属学部・研究科での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo:

東京大学の本部国際課に連絡するようにホームページに書いてあったため、まず連絡しました。正式に受講が承諾されたため、推薦書を東京大学から受け取りました。そのあとの手続きについては、AEARU の公式ホームページを見て、必要書類を提出しました。

■語学関係の準備/Language preparation:

IELTS6.5くらいだったと思います。参加にあたり、英語の条件は課されませんでした。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation:						
主催大学への支払い(授業料・プロ	0	円/JPY				
グラム料など)/Payment to host						
institution (tuition, Program fee.)						
教科書代·書籍代/Textbook / Book	0	円/JPY				
本プログラム参加にあたりオンライ	0	円/JPY				
ン環境整備に要した費用(Wi-Fi						
等)/						
■参加に要した費用について、その他、補足等/Additional comments:						
このプログラムはすべて無料でした。		_				

■プログラ.	ム参加のため	りの奨学金の	· 受給有無 /Sc	holarships to	participate:
--------	--------	--------	-------------------	---------------	--------------

受給しなかった。

- ■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships:
- ■受給金額(月額)/Monthly stipend:
- ■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend:
- ■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts:

私は、健康的な都市に興味があるかもしれないと思い(人から勧められた分野だったので、本当に好きかどうかわかりませんでした)、この授業を取りましたが、実はあまりのめりこめるほどの関心はなかったのだなと実感しました。それでも、東京大学では得られなかったであろう学びを得られたので、それはおおきな収穫でした。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:

海外の大学院に行きたいなとぼんやり思っていたので、こういった短期のプログラムには積極的に応募してみようと思います。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

専門職(法曹・医師・会計士等)

■今後参加を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:

オンラインプログラムは、合う人と合わない人がいると思いますが、自分の興味関心分野を確かめるという 意味では手軽でとてもいい機会だと思います。学校の授業と両立することも考えて、申し込むのを勧めま す。

■準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during program:

台湾大学のホームページや、Healthy city に関する論文を少し読んでいました。